

平成25年第4回糸魚川市議会定例会会議録 第1号

平成25年6月10日(月曜日)

議事日程第1号

平成25年6月10日(月曜日)

午前10時00分 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 表彰状の伝達
- 日程第3 会期の決定
- 日程第4 招集及び就任あいさつ
- 日程第5 議案第77号及び同第78号
- 日程第6 議案第79号から同第84号まで及び議案第87号
- 日程第7 議案第85号及び同第88号
- 日程第8 議案第86号
- 日程第9 請願第1号及び同第2号

本日の会議に付した事件

+

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 表彰状の伝達
- 日程第3 会期の決定
- 日程第4 招集及び就任あいさつ
- 日程第5 議案第77号及び同第78号
- 日程第6 議案第79号から同第84号まで及び議案第87号
- 日程第7 議案第85号及び同第88号
- 日程第8 議案第86号
- 日程第9 請願第1号及び同第2号

応招議員 20名

出席議員 20名

1番	笠原幸江君	2番	斉木勇君
3番	渡辺重雄君	4番	吉川慶一君
5番	樋口英一君	6番	保坂悟君

7番	田中	立一	君	8番	古川	昇	君
9番	伊藤	文博	君	10番	中村	実	君
11番	大滝	豊	君	12番	高澤	公	君
13番	田原	実	君	14番	伊井澤	一郎	君
15番	吉岡	静夫	君	16番	新保	峰孝	君
17番	倉又	稔	君	18番	松尾	徹郎	君
19番	五十嵐	健一郎	君	20番	古畑	浩一	君

欠席議員 0名

説明のため出席した者の職氏名

市	長	米田	徹	君	副	市	長	織田	義夫	君					
総務	部長	金子	裕彦	君	市民	部長	吉岡	正史	君						
産業	部長	加藤	政栄	君	総務	課長	田原	秀夫	君						
企画	財政課長	斉藤	隆一	君	能生	事務所長	久保田	幸利	君						
青海	事務所長	山岸	寿代	君	市民	課長	竹之内	豊	君						
環境	生活課長	渡辺	勇	君	福祉	事務所長	加藤	美也子	君						
+	健康	増進課長	岩崎	良之	君	交流	観光課長	藤田	年明	君	+				
	商工	農林水産課長	斉藤	孝	君	建設	課長	串橋	秀樹	君					
	都市	整備課長	金子	晴彦	君	会計	管理者	横田	靖彦	君					
	ガス	水道局長	小林	忠	君	会計	課長兼務								
	教	育	長	竹田	正光	君	消	防	長	小林	強	君			
	教育	委員会	子ども	教育課長	池田	修	君	教	育	次	長	伊奈	晃	君	
								教育	委員会	子ども	課長兼務				
								教育	委員会	生涯	学習課長				
								中央	公民館	長兼務					
								市民	図書館	長兼務	原	郁夫	君		
								勤	労	青少年	ホーム	館長兼務			
	教育	委員会	文化	振興課長	佐々木	繁雄	君	監	査	委員	事務局	長	池田	正吾	君
	歴史	民俗	資料館	長兼務											
	長者	ヶ	原	考古館	長兼務										

事務局出席職員

局	長	小林	武夫	君	次	長	猪又	功	君	
主	任	主	査	水島	誠仁	君	査	山岸	由尚	君

午前10時00分 開議

議長（樋口英一君）

おはようございます。

これより平成25年第4回糸魚川市議会定例会を開会いたします。

欠席通告議員はありません。

定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

#### 日程第1．会議録署名議員の指名

議長（樋口英一君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、2番、斉木 勇議員、12番、高澤 公議員を指名いたします。

#### 日程第2．表彰状の伝達

議長（樋口英一君）

日程第2、表彰状の伝達を行います。

議員25年以上勤続として新保峰孝議員が、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から表彰されておりますので、ただいまから表彰式及び記念品の伝達を行います。

それでは新保峰孝議員、ご登壇をお願いいたします。

〔16番 新保峰孝君登壇〕

〔表彰状の伝達〕

議長（樋口英一君）

表彰状 糸魚川市 新保峰孝殿。

貴方は市議会議員として25年の長きにわたって市政の発展に尽くされ、その功績は特に著しいものがありますので、第89回定期総会にあたり、本会表彰規程によって特別表彰をいたします。

平成25年5月22日 全国市議会議長会会長 佐藤祐文、代読。

〔拍手〕

議長（樋口英一君）

表彰状 糸魚川市 新保峰孝殿。

貴方は市議会議員として在職25年、よく市政の発展に努められ、その功績は誠に顕著なものが  
あります。

よって、第88回定期総会にあたり、本会表彰規程により表彰します。

平成25年4月4日 北信越市議会議長会会長 富山市議会議長 原田佳津広、代読。

〔拍手〕

議長（樋口英一君）

以上で、表彰状の伝達を終わります。

日程第3．会期の決定

議長（樋口英一君）

日程第3、会期の決定を議題といたします。

会期につきましては、去る6月3日、議会運営委員会が開かれておりますので、その経過と結果について委員長の報告を求めます。

倉又 稔議会運営委員長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

倉又委員長。〔17番 倉又 稔君登壇〕

17番（倉又 稔君）

おはようございます。

去る6月3日に議会運営委員会が開催されておりますので、その経過と結果についてご報告いたします。

本日招集されました平成25年第4回市議会定例会に提出されました議案は、お手元に配付されております議案書のとおり条例の一部改正が3件、財産の取得についてが2件、指定管理者の指定についてが1件、市道の廃止及び認定についてがそれぞれ1件、補正予算が3件、その他1件の計12件であります。

協議の結果、これら12の議案につきまして、それぞれの所管の常任委員会に付託の上、ご審議をいただくことで委員会の意見の一致をみております。

また、本定例会の会期につきましては、本日6月10日から6月27日までの18日間とすることで、委員会の意見の一致をみております。

日程につきましては、お手元配付の日程表をごらんください。

なお、一般質問が予定されておりました6月19日につきましては、一般質問の1日ごとの人数の割り振りが決定したことにより、休会とすることになっております。

次に、請願の取り扱いについてであります。請願第1号、年金2.5%の削減中止を求める請願、請願第2号、少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願の2件が受理されております。

請願第1号は市民厚生常任委員会へ、請願第2号は総務文教常任委員会にそれぞれ付託の上、審査願うことで委員会の意見の一致をみております。

次に、議員派遣についてであります。今年度においても昨年度同様、4件の議員派遣を行いたいものであり、議長発議として、最終日の日程事項とすることで委員会の意見の一致をみております。

このほか議会運営及び特別委員会の設置についての協議を行っております。

以上で、議会運営委員会の委員長報告を終わります。

議長（樋口英一君）

ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から6月27日までの18日間とし、委員長報告のとおり進めたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご異議なしと認め、よって、本定例会の会期は、本日から6月27日までの18日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付いたしました日程表のとおりでありますので、ご承知をお願いします。

#### 日程第4．招集及び就任あいさつ

議長（樋口英一君）

日程第4、招集及び就任あいさつについて。

本定例会の招集に当たり市長から発言を求められておりますので、この際これを許します。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

おはようございます。

6月市議会定例会の招集に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、大変ご多用のところ、ご参集いただき厚くお礼申し上げます。

本定例会におきましては、条例の改正をはじめ指定管理者の指定、財産の取得、市道の廃止・認定、平成25年度一般会計補正予算など12件の議案の審議をお願いしたいものであります。

さて、この機会に市長3期の就任に当たり、市政運営に挑む所信の一端を述べさせていただきます。

2期8年間は、総合計画の策定と合併後の新市の一体化に向けた取り組みを進めるとともに、国県とのパイプの強化に鋭意努め、一定の前進が得られたものと考えております。

中でも平成21年のジオパークの世界認定は日本でも初めてであり、市民の皆様と一体となって、地域振興の核として取り組んできたジオパーク活動が世界に認められたとともに、1つの目標が達せられた記念すべく出来事でありました。

しかしながら、当市におきましては依然として人口の減少や少子高齢化など、多くの課題が山積いたしております。これらの課題を解決するために、私の第3ステージのスタートに当たり、皆様

にお約束いたしました公約について、ご説明申し上げます。

国立社会保障・人口問題研究所がまとめ、平成25年3月に公表された地域別将来推計人口によりますと、平成22年から30年後の平成52年に、糸魚川市の人口は3万2,265人となると推計されております。

私はこの数字から将来を想像したときに、果たして糸魚川に暮らす人々が、笑顔で生き生きと生活ができていけるのだろうか。福祉、医療、教育、公共施設、道路や水道などのインフラ、そして高齢化の進んだ地域、集落はどうなるのだろうかかと危機感を抱いたのであります。

何とかしなくてはならない、この現実立ち向かっていかなければいけないと不退転の決意を胸に抱き、30年後の定住人口を現在と同規模の4万7,000人とする将来目標を立て、そのために交流人口300万人を目指す政策目標を掲げさせていただきました。

その目標実現のため、この3期目の4年間の任期中に、「交流人口200万人の達成」「協働組織『チーム糸魚川』を発足する」「市職員の意識改革を徹底的に実施」、この3つを公約としてお示しをさせていただいたところであります。

定住人口を維持していく方策の1つといたしまして、交流人口の拡大が重要であります。また、市職員が意識を改革し、地域課題解決に積極的に取り組むことにより、市民、そして地域へと意識改革の輪が広がり、市民の皆様が主権者として地域づくりに積極的に参画し、市民と行政がパートナーシップ体制を築くことで、交流人口拡大をより一層進めていくことができると考えております。

具体的な交流人口200万人達成に向けた取り組みといたしまして、働く場の確保を中心として企業立地促進、地元消費運動、地元産品の活用、販売促進に向けた、なりわいパートナー創出事業などとともに、自立した地域経済の確立に向けた糸魚川ブランドの取り組みや、生活基盤の整備といったインフラ整備にも力を注いでまいります。

また、観光力の強化、ジオパーク学習の充実といたしまして、ジオパーク推進事業や体験教育旅行、修学旅行誘致の推進、大学との連携を進めてまいります。

そして平成27年春に控えた北陸新幹線長野・金沢間開業に向けて整備関連事業を推進し、キャンペーン事業を繰り広げていきたいと思っておりますし、近隣市町村と連携して、観光を中心とした情報発信の強化に努めてまいります。

協働組織「チーム糸魚川」の発足に向けた具体的な取り組みは、住民自治の組織強化の推進といたしまして、中山間地域の集落みまもり隊事業や、地域づくり活動支援事業や、地域プロジェクトモデル事業、持続可能なコミュニティ団体等の育成を進めてまいります。

また、オープンデータの推進を図り、数値化された行政データの公開、地理情報システムの多用途利用を進め、市民の皆様が行政データを活用し、活動に役立てる環境整備を図ってまいります。

市職員の意識改革の徹底的な実施におきましては、問題点の改善、課題解決に対し職員から知恵を出してもらう仕組みづくりを進め、全職員による事務改善、庁内会議の活性化、人材育成、モチベーションの向上を図ってまいります。

また、行政改革を通じ各事業及び事務の目的を明確にするとともに、組織として共有し、社会状況の変化に対応した業務の変革を推進してまいります。意識改革の成果を目に見える形とするため、職員のモチベーションを高める1つの取り組みといたしまして、選挙開票事務の改善を進めてまいります。

私の公約への思いは総合計画に包含されているものであり、今後作成する実施計画や予算編成で、より具体化してまいりたいと考えております。

30年先も持続可能な糸魚川市を目指し、定住人口4万7,000人、交流人口300万人を達成するために、当市の特出する地質、おいしい食材、ヒスイ、パワースポット、伝説、また、相馬御風などを生かした都市交流、文化発信、偉人交流、教育等のジオ資源を通じてジオパーク活動を行うことにより、地域経済を活性化させ、人口減少対策、交流人口拡大施策に全力を注いでまいります。

以上、市長3期目の就任に当たり所信の一端を申し上げます。

今後とも激変する社会経済情勢に対応し、山積する行政課題の解決に努め、行政改革の一層の推進を図るとともに、市民の負託に応えるべく全身全霊で4年間の市政運営に当たり、進めてまいります。

議会と行政は車の両輪として連携が重要であると考えており、議員の皆様には糸魚川市の発展のため、活発かつ建設的なご議論をいただきたく、将来に夢と希望の持てる糸魚川を築くために、市政運営に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

なお、この機会に、当面いたしております主要事項5点について、ご報告申し上げます。

最初に、北アルプス日本海広域観光連携会議の設立について、ご報告申し上げます。

新幹線開業に向けて新幹線糸魚川駅を拠点に、北アルプスや日本海という自然資源をお互いに生かす中、近隣市町村が連携をし、交流人口の拡大を図ることを目的といたしまして、(仮称)北アルプス日本海広域観光連携会議を設立することといたしました。

連携会議では新幹線糸魚川駅を中心として、大糸線及び北陸本線沿線の市町村に呼びかけ、広域観光並びに情報発信やイベントなどに連携をいたしまして取り組むとともに、交通アクセスの利便性向上などに取り組んでまいりたいと考えております。現在、組織や事業内容の調整を行っており、できるだけ早い時期に連携会議を立ち上げたいと考えております。

2点目に、風疹予防接種の実施についてご報告申し上げます。

全国的に風疹が大流行し、県内でも上越保健所管内で発症が報告され、妊婦の風疹感染を原因として先天性風疹症候群という障害のある子どもが生まれてくるのが、大きな問題となっております。

そこで当市では、胎児への風疹感染予防の緊急措置といたしまして、妊娠を希望されている女性、あるいは妊娠されている方の同居家族を対象といたしまして、無料で風疹予防接種を実施いたします。対象接種期間は、4月1日から来年3月31日までで、6月12日から申請を受け付けいたします。予算措置といたしましては、今議会に補正予算として計上いたしましたが、できるだけ早く対応したいことから、当面は既決予算内で対応してまいります。

3点目に、上越地域の大学との連携協定締結について、ご報告申し上げます。

5月14日に、新潟県立看護大学と教育研究等の交流を促進し、相互発展に資することを目的といたしまして、連携協力に関する協定を締結いたしました。

新潟県立看護大学とは、地域看護学の実習受け入れなどで連携をいたしておりますが、さらに当市と、健康、福祉、教育研究の分野等で連携を強く強化をしていくことといたしております。また、6月3日には、上越教育大学と糸魚川市及び糸魚川ジオパーク協議会の三者で、連携協力に関

する協定を締結いたしました。

上越教育大学とは、教育実習の受け入れをはじめ糸魚川ジオパーク協議会の構成団体としてご協力をいただき、さまざまな分野において連携をいたしておりますが、さらに協力を進めるために、三者による協定を締結いたしましたものであります。

協定は、文化、教育、学術研究等で相互に協力をし、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的といたしており、今後ともジオパークの取り組みを含め、連携を強化してまいりたいと考えております。

4点目に、えちごトキめき鉄道株式会社への投資、支援スキームに関する覚書の締結について、ご報告申し上げます。

5月30日に、新潟県知事と沿線3市の市長により、お手元に配付した資料のとおり、覚書を締結いたしました。これにより安定経営に一定のめどが立ち、これを新たなスタートといたしまして、県、沿線3市と会社がより一層協力を図り、新幹線利用を含めた広域的な観光利用の促進、鉄道を利活用したまちづくり、日常的な鉄道の利用促進に取り組んでまいります。

5点目に、公共事業関係予算の内示状況について、ご説明申し上げます。

お手元に配付いたしました「行政報告 参考資料」をごらんください。

まず、平成25年度予算の市営事業につきましては、33件で約21億8,000万円の内示がありました。県営事業は、38件で約36億1,000万円、国の直轄事業は、8件で約46億円、その他、土地改良区は、2件で4,100万円、新幹線整備は長野・金沢間で1,250億円の内示となっております。

2枚目をごらんください。

平成24年度、国の緊急経済対策にかかる内示につきましても繰り越しにより、実質、25年度事業実施となりますので、ご説明いたします。

市営事業は、21件で約29億8,000万円、県営事業は、26件で約23億3,000万円、国の直轄事業では、8件で約29億円、その他、土地改良区は、1件で2,700万円となっております。平成24年度と25年度の合計では新幹線整備を除きますと、約186億6,000万円となっております。

なお、詳細につきましては、資料のとおりであります。補助事業の採択状況により事業費が変更となる場合もありますので、御了承願います。

以上、ご報告を申し上げます。

議会並びに議員の皆様からの特段のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げ、招集のご挨拶とさせていただきます。よろしくご挨拶申し上げます。

日程第5．議案第77号及び同第78号

議長（樋口英一君）

次に日程第5、議案第77号及び同第78号を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第 77 号は、情報公開条例等の一部改正についてでありまして、国有林野の管理経営に関する法律の改正に伴い国有林野事業が国営企業でなくなるため、所要の改正を行いたいものであります。

議案第 78 号は、字の変更についてでありまして、国土調査事業により字混在箇所を整理し、土地管理を円滑にするため、地方自治法の規定により、議会の議決をお願いいたしたいものであります。

以上であります、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

議長（樋口英一君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております本案につきましては、総務文教常任委員会に付託いたします。

+

日程第 6 . 議案第 79 号から同第 84 号まで及び同第 87 号

議長（樋口英一君）

日程第 6、議案第 79 号から同第 84 号まで及び同第 87 号を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第 79 号は、道路占用料徴収条例の一部改正についてでありまして、道路法施行令の改正に伴い、道路の占用許可対象物件として太陽光発電設備及び津波避難施設等が追加されたことにより、占用料を定めるため、所要の改正を行いたいものであります。

議案第 80 号は、指定管理者の指定についてでありまして、親不知ピアパーク施設のうち親不知交流センターの指定管理者を、平成 25 年 7 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間、親不知民宿組合に指定したいので、議会の議決をお願いいたしたいものであります。

議案第 81 号は、財産の取得についてでありまして、シャルマン火打スキー場圧雪車の老朽化に

に伴い、スキー場の圧雪作業を良好に行うため、車両の更新をいたしたいものであります。

取得予定価格は4,189万5,000円で、契約の相手方は、糸魚川重機工業株式会社であります。

議案第82号は、財産の取得についてでありまして、シーサイドバレースキー場圧雪車の老朽化に伴い、スキー場の圧雪作業を良好に行うため、車両の購入をいたしたいものであります。

取得予定価格は2,656万5,000円で、契約の相手方は、糸魚川重機工業株式会社であります。

議案第83号及び議案第84号は、市道の廃止及び認定についてでありまして、大野地内にあります池田1号線の起点の変更に伴う廃止と認定について、それぞれ議会の議決をお願いいたしたいものであります。

議案第87号は、平成25年度水道事業会計補正予算(第1号)でありまして、収益的支出では5億588万6,000円とし、資本的支出では7億9,420万円といたしております。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

議長(樋口英一君)

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(樋口英一君)

新保議員。

16番(新保峰孝君)

議案第80号、指定管理者の指定についてに関連して伺いたいと思います。

今、親不知交流センターを、親不知民宿組合に指定管理をお願いしたいという内容でありますけれども、この利用者数を見ますと、入浴者数で約3,000人前後であります、利用者数でも3,500人ぐらい。一方、温泉センターを見ますと、1万6,000人ほど年間利用者があります。

温泉センターを廃止をする理由の1つに、赤字だということが言われておりますが、こちらの親不知交流センター、こちらのほうはそういうことは考えずに指定管理をお願いしたいということなのか、温泉センターとの関係では、どういうふうなお考えなのか伺いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長(樋口英一君)

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長(米田 徹君)

お答えいたします。

温泉センターにつきましては、同敷地内に同じような施設でもって、機能を1つにできる可能性があるから、それは1つに統合させていただきたいということでございますし、親不知のこのセン

ターにつきましては、それ1つしかないわけでございますので、やはり地域に関する福祉、いろいろの観点から継続していきたいということで、お願いをいたしたいものでございます。

16番（新保峰孝君）

終わります。

議長（樋口英一君）

ほかにごございませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております本案につきましては、建設産業常任委員会に付託いたします。

日程第7．議案第85号及び同第88号

議長（樋口英一君）

日程第7、議案第85号及び同第88号を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第85号は、市税条例の一部改正についてでありまして、東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律の公布に伴い、個人市民税の均等割の税率の引き上げを行うため、所要の改正を行いたいものであります。

議案第88号は、平成25年度国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）でありまして、歳入歳出それぞれ3億8,600万円を減額し、総額2億5,130万円といたしております。診療所の整備工事が25、26年度の2カ年度となることから、25年度事業費を減額し、26年度に計上するものであります。

なお、債務負担行為及び地方債の補正は、それぞれ第2表、第3表のとおりであります。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

議長（樋口英一君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております本案につきましては、市民厚生常任委員会に付託いたします。

日程第 8 . 議案第 8 6 号

議長（樋口英一君）

日程第 8、議案第 8 6 号、平成 2 5 年度系魚川市一般会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

米田市長。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

市長（米田 徹君）

ご説明申し上げます。

議案第 8 6 号は、平成 2 5 年度一般会計補正予算（第 1 号）でありまして、歳入歳出それぞれ 1 4 億 4, 3 7 5 万 2, 0 0 0 円を減額し、総額 2 9 1 億 7, 6 2 4 万 8, 0 0 0 円といたしております。

今回の補正の主なものは、国の緊急経済対策に伴い平成 2 4 年度一般会計補正予算（第 1 4 号）に計上した事業費の整理、並びに地域の元気臨時交付金及び緊急雇用創出事業臨時特例交付金による財源の変更などによる補正であります。

歳出の主なものは、2 款、総務費では、減債基金積立金の追加、4 款、衛生費では、風疹予防接種委託料の追加であります。

6 款、農林水産業費では、農業用施設整備事業の追加、7 款、商工費では、地元産品販路拡大支援事業、企業力パワーアップ設備投資促進事業及び観光施設整備事業の追加であります。

8 款、土木費では、融雪施設修繕事業の追加と道路新設改良事業、系魚川駅自由通路整備事業、新幹線駅舎関連整備事業の減額であります。

1 0 款、教育費では、小学校暖房設備整備事業、磯部小学校改築事業の減額、埋蔵文化財発掘調査事業、能生体育館整備事業の追加であります。

地方債の補正は、第 2 表のとおりであります。

なお、国の緊急経済対策に伴う整理補正事業につきましては、お手元に配付いたしました事業一覧表をごらんください。

以上であります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

議長（樋口英一君）

ただいまの説明に対する質疑に入ります。

ご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

議長（樋口英一君）

ご質疑なしと認め、これにて質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております本案につきましては、それぞれ所管の常任委員会に付託いたします。

付託区分については、お手元に配付してあります議案付託表によりご了承願います。

日程第9 . 請願第1号及び同第2号

議長（樋口英一君）

日程第9、請願第1号及び同第2号を一括議題といたします。

本定例会において受理した請願は、お手元に配付の請願文書表のとおりであります。

ただいま議題となっております請願第1号は、市民厚生常任委員会に、請願第2号については、総務文教常任委員会に付託いたします。

以上で、本日の全日程が終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

大変ご苦労さんでございました。

午前10時39分 散会

+

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

議 員

議 員